

## 市民・関係人口・事業者の意向把握調査（抜粋）

### （1）調査概要

市民	関係人口（来訪者）	事業者
<p>&lt;調査目的&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 景観計画策定から10年が経過した景観施策の評価の材料の一つとし、市民が魅力的に感じている景観を把握する。</li> </ul> <p>&lt;調査対象&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市内在住の18歳以上の市民3,000名（※無作為抽出）</li> </ul> <p>&lt;調査方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 郵送配布／郵送及びWeb回収</li> </ul> <p>&lt;回収数&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 505件</li> </ul>	<p>&lt;調査目的&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市外の目線での魅力や課題等を伺うことで、市民意向を補完し、施策の評価の材料の一つとし、堺市の景観を今後より活かしていくための施策を検討する。</li> </ul> <p>&lt;調査対象&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ この5年以内に堺市への来訪経験のある人</li> <li>①通勤通学者数が多い上位5都市（大阪市、和泉市、岸和田市、富田林市、大阪狭山市）</li> <li>②①を除いて来訪者数が多い上位5都市（尼崎市、和歌山市、西宮市、奈良市、橋本市）</li> </ul> <p>&lt;調査方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Webアンケート</li> </ul> <p>&lt;回収数&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 215件</li> </ul>	<p>&lt;調査目的&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 堺市での建築設計の場面で感じた基準や事前協議の課題を伺うことで、堺市の景観計画や運用の具体的な改善点を把握し、また、堺市における新技術等の動向を把握し、今後の対応の必要性を検討する。</li> </ul> <p>&lt;調査対象&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大阪府建築士事務所協会のうち、事務所で設計に携わる人</li> </ul> <p>&lt;調査方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協会を通じて配布／Web回収</li> </ul> <p>&lt;回収数&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 65件</li> </ul>

### （2）調査結果

#### 【これまでの景観施策の評価】

##### ● 景観施策の認知度（景観を良くする取組・施策）を知っているか

###### ○ 景観施策について、一定の認知はされている

・ 知っている・聞いたことがある人が全体の約4割。

##### ● 堺市の景観で「良くなった」と思う場所 / 「景観の改善を期待する場所」 （関係人口には「訪れたことのある地域の景観の印象」）

###### ○ 都市的な景観が内外からの目線ともに評価されている

- ・ 市民からは、良くなったと思う場所として、駅周辺や公園について多く回答されていた。
- ・ 自由記述であったため、公共事業による駅周辺が多く回答された。都市的な景観について一定の評価がされているといえる。
- ・ 関係人口の回答では、区別・景観の特徴別で概ね全てのエリアにおいて、良好な印象で捉えられている。

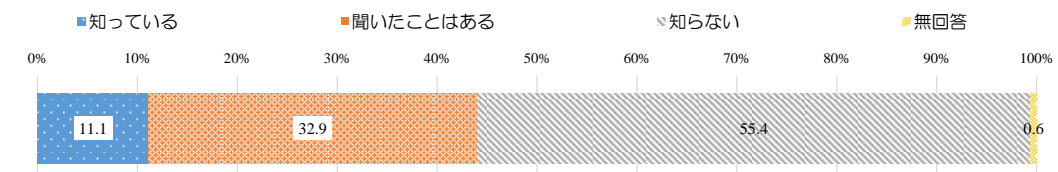
#### 【地域別景観形成の方針について】

##### ● お住まいの地域の景観形成に期待すること

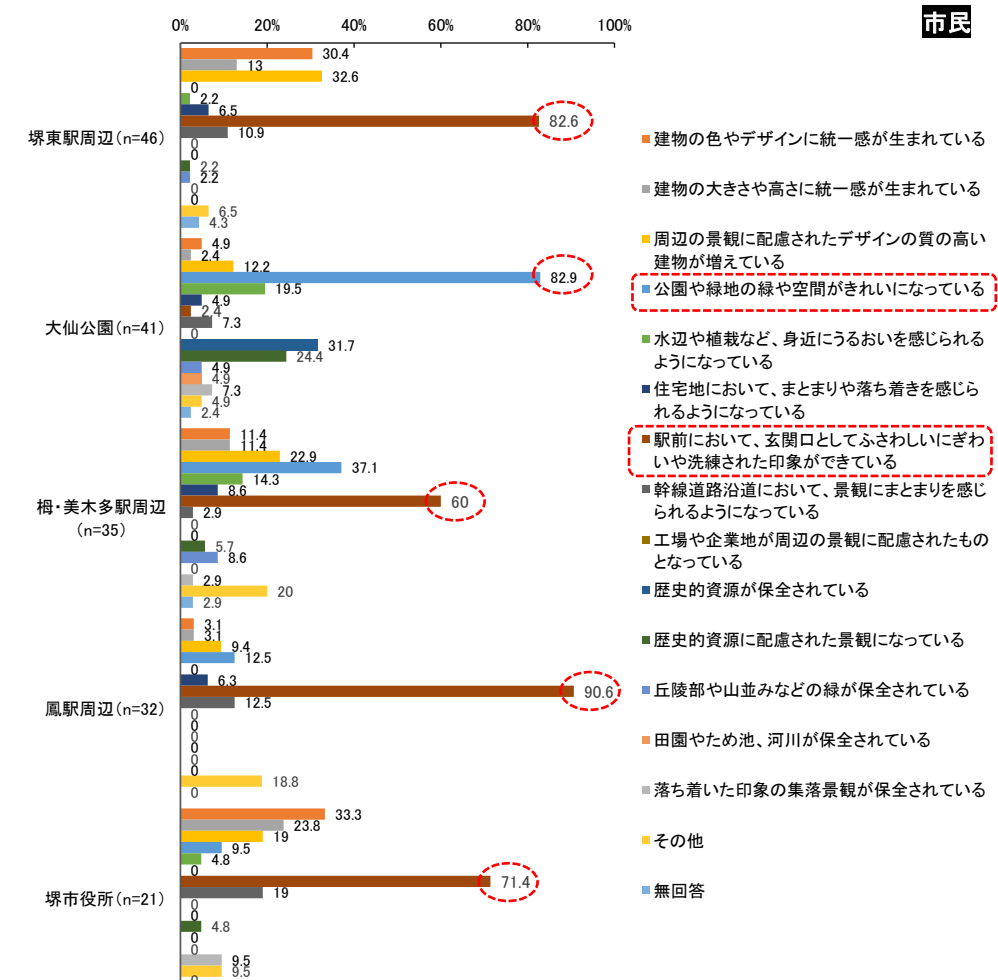
###### ○ 公園や緑地の緑、水辺や植栽など、身近なうるおい景観の創出が重要な観点である

- ・ 7つの地域別・景観の特徴別に聞いたものの、共通して「公園や緑地の緑や空間がきれいな景観」が重視されている。
- ・ 「住宅地において、まとまりや落ち着きを感じられる景観」、「水辺や植栽など、身近にうるおいを感じられる景観」が多くの地域・景観の特徴で選択されている。
- ・ 身近なうるおいある景観の創出は、全市で共通して重要な観点だといえる。

取組みの認知度（単数回答）(n=505) **市民**



堺市の景観で「良くなった」と思う場所（上位5ヶ所）の理由（複数回答）(n=505) **市民**



【全市レベル】 全市における景観形成

● 大規模建築物等の景観誘導

○ 大規模建築物の誘導により景観が良くなった実感がされている

- ・大規模建築物の誘導等により、この10年間の実感として市内の景観が「ある程度良くなった」という回答が3割を超えている。
- ・これまでの大規模誘導の成果であるといえる。

○ 事業者からも一定対応可能な基準として捉えられている

- ・設計の際、特に問題がないと感じている事業者が多い。
- ・一定対応可能な基準となっていることが伺える。

○ 事業者が設計する際、特に素材やモノトーン色彩へのニーズの高まりがある

- ・新たなデザインや技術のニーズについて、事業者の回答により、用いる素材、モノトーンなど低明度の色彩のニーズが高まっていることが伺える。

● 屋外広告物による景観形成

○ 大きい広告物・貸看板には課題意識が伺えるものの、一定必要なものであるという認識

- ・市民・事業者とも景観に与える影響の大きい、大規模広告物・貸看板が問題だと捉えられている。
- ・一方、賑わいやまちの活気のために必要なものと捉える人も多くなっている。

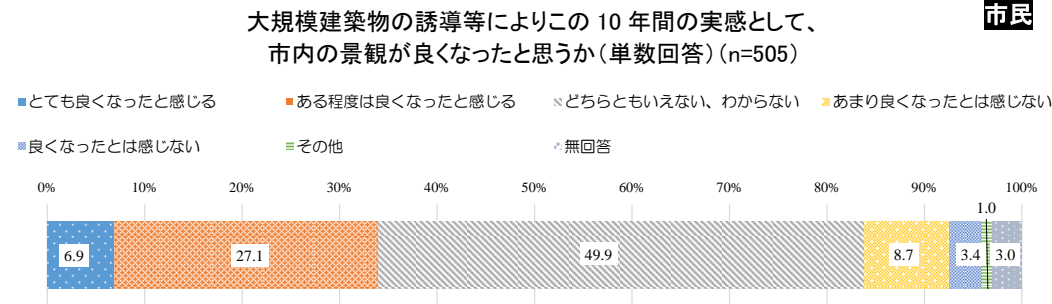
○ デジタルサイネージ等へのニーズは多く感じられていない

- ・デジタルサイネージ・メディアファサードについては、ニーズの高まりは少ないという認識。

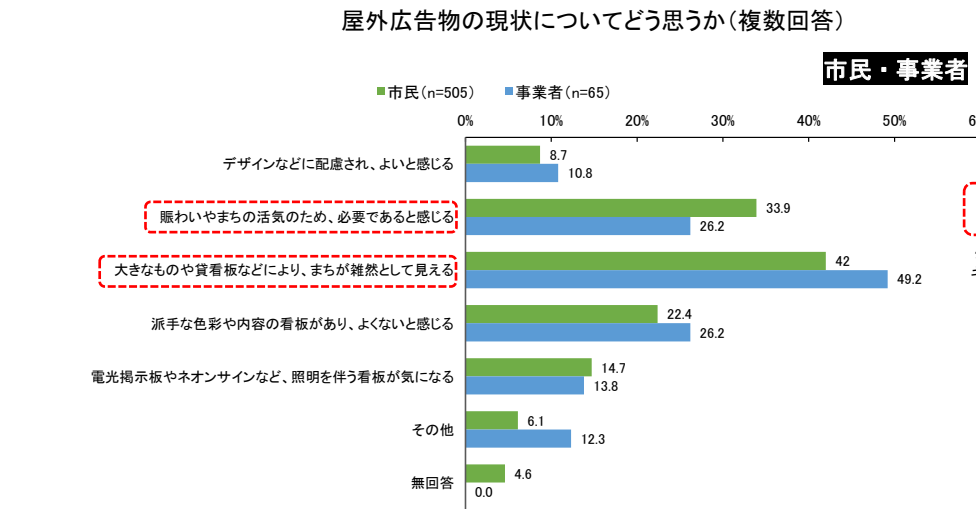
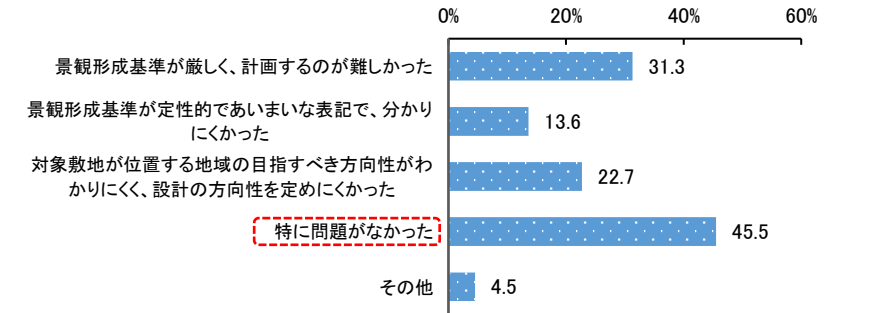
● 公共事業による景観形成

○ 公共空間の活用のにぎわいづくり等による景観形成が求められている

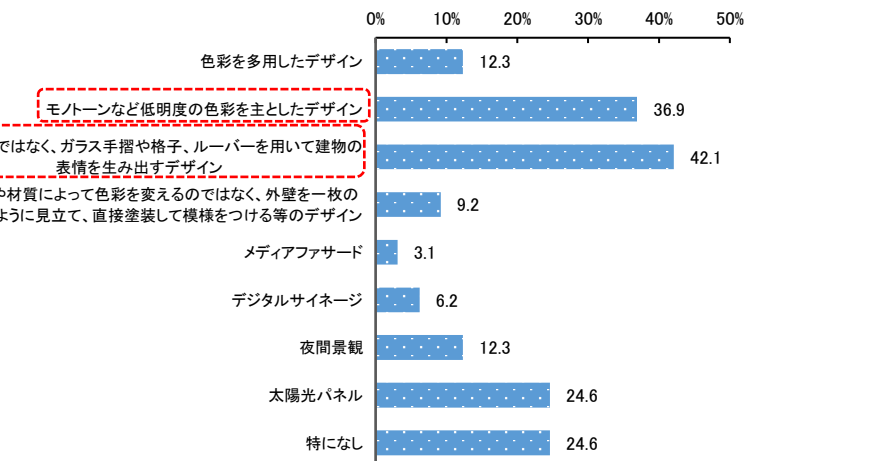
- ・水辺や公園、道路空間などの公共空間の活用によるにぎわいづくりや、地域別の景観の基準の強化は、市民・関係人口・事業者に共通して求められている。
- ・市民は、駅周辺や道路や橋など、公共施設の景観整備といった日常生活の中で利用する空間について、景観形成を重視していることが伺える。



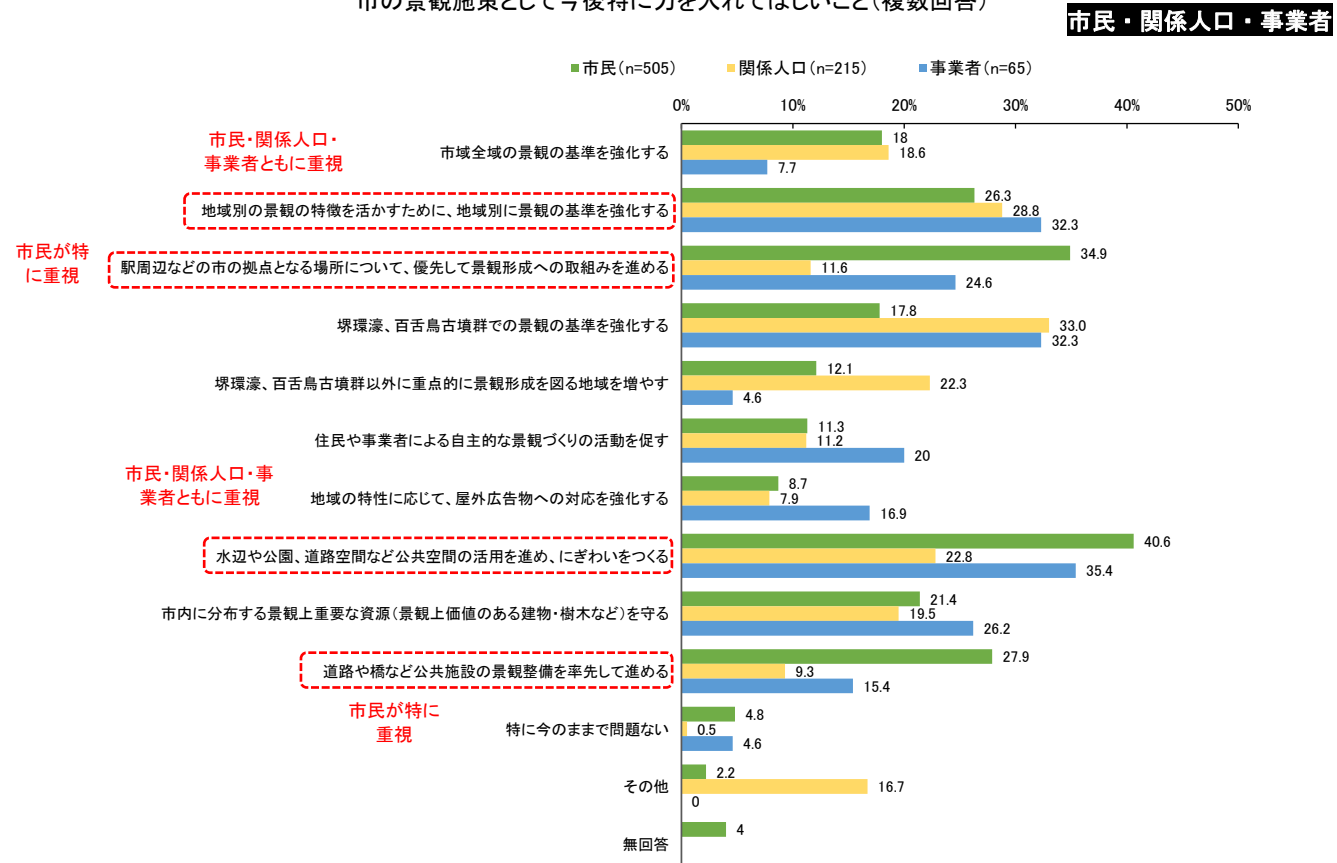
大規模建築物の誘導等の景観形成基準を踏まえて設計した際の課題(複数回答)(n=22)



取り入れたいデザインや技術等の意向(複数回答)(n=65)



市の景観施策として今後特に力を入れてほしいこと(複数回答)



【地域・地区レベル】 「重点的に景観形成を図る地域」の指定

●地域・地区レベルの景観施策

<環濠エリア>

○環濠エリアにおいて、様々な場所が重要だと捉えられている

- ・環濠エリア内で守っていききたい景観の場所について、「特にない」を選択した人を除き、8割以上がいずれかの地区で景観形成を図るべきと選択されている。
- ・市民からは環濠エリアの中の様々な場所の景観形成が重要だと捉えられており、環濠エリアの多面的な価値を捉えていることが伺える。
- ・それぞれの地区を重視する理由は異なっており、地区の特性に応じ、環濠都市の名残をとどめる貴重な景観の保全、個性や魅力ある景観形成、にぎわいに寄与する景観形成等を進めることが求められている。

<百舌鳥古墳群エリア>

○景観地区等による景観形成は、市民や事業者から一定の評価がされている

- ・景観の評価として、市民からは「良くなった（ある程度は良くなった含む）」が5割弱、事業者からは「古墳群と調和した景観形成が図られている（景観形成が図られているが、改善した方がいい点がある）」を含む」が3割程度と、一定の評価がされている。

○世界遺産としての価値の保全、来訪者を迎え入れる施策の両方が求められている

- ・良くなった理由は、眺望景観や歴史的景観の保全、まとまりや落ち着きを感じる景観があること等となっている。
- ・改善を期待するなかには、歴史文化を感じる景観や、古墳への眺望景観の保全といった世界遺産としての価値を保全する施策と、公共空間の活用によるにぎわい創出という来訪者を迎え入れるための施策の両方が求められている。

<活かしたい堺の景観>

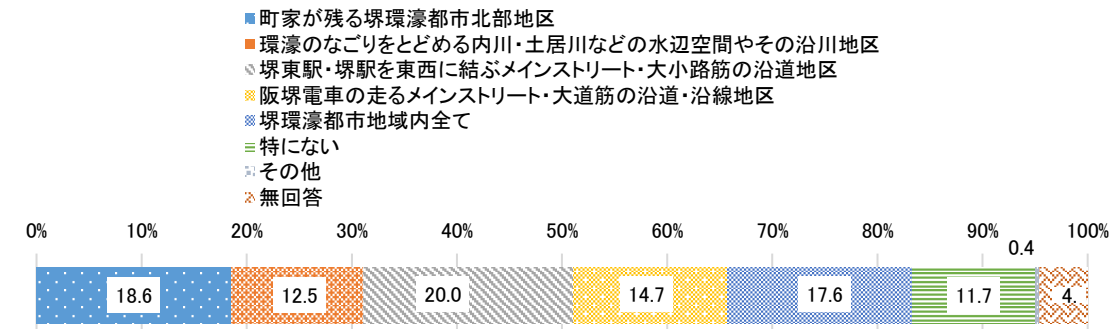
○百舌鳥古墳群や堺環濠都市など、歴史的景観が特に重視されている

- ・百舌鳥古墳群など、歴史的景観を大切にすべきと望む意向が市民・関係人口ともに強い。
- ・堺旧港、堺環濠都市、阪堺線と沿線、旧街道沿いといった環濠エリアの景観も重視されている。
- ・認知度は低いものの、集落景観・自然景観等も大切にすべきと評価されている。
- ・活かしたい堺の景観においても、百舌鳥古墳群周辺地域と、堺環濠都市地域の重要性は把握できる。

「大切にすべき」が特に高い  
 「知っている」と比較して「大切にすべき」が特に高い

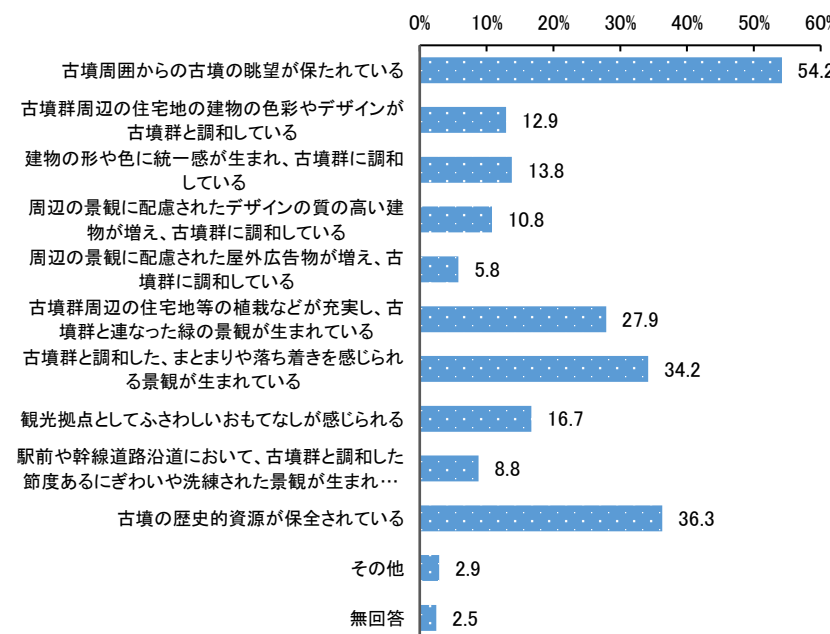
堺環濠都市地域で守っていききたい景観の場所(単数回答)(n=505)

市民



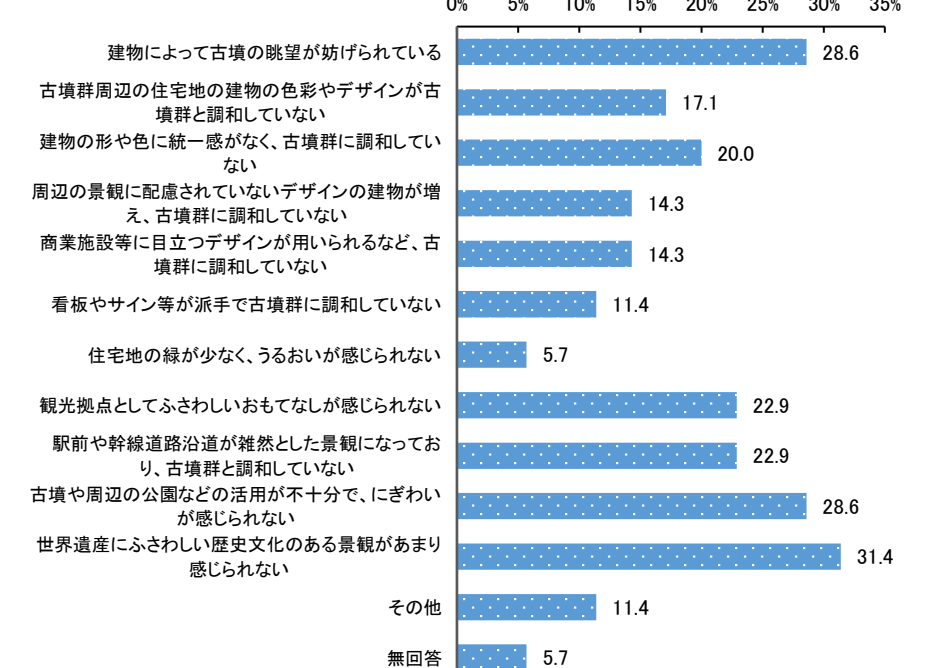
百舌鳥古墳群周辺地域で景観が「とても良くなったと感じる」「ある程度は良くなったと感じる」と回答した理由(複数回答)(n=240)

市民



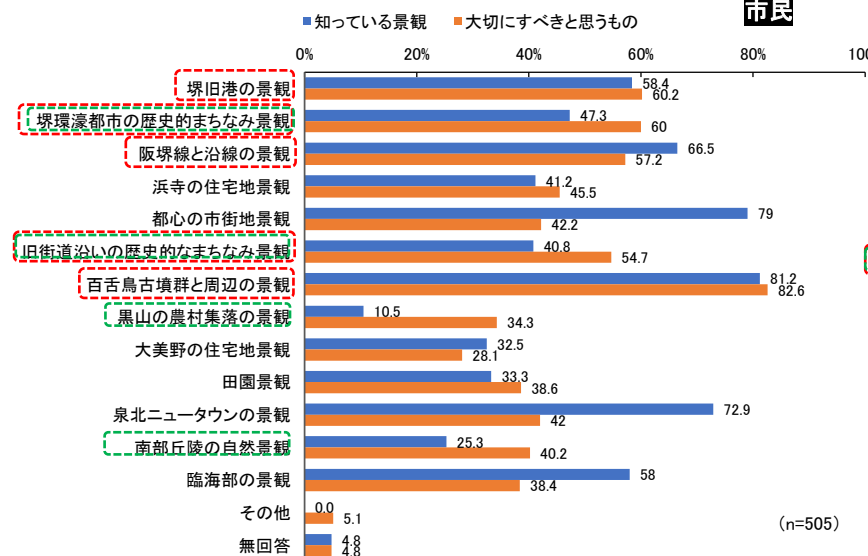
百舌鳥古墳群周辺地域で景観が「良くなったとはいえない」という理由(複数回答)(n=35)

市民



「活かしたい堺の景観」のなかで「知っている景観」と「大切にすべきと思うもの」(複数回答)

市民



関係人口

